

気中復興宣言

2011年3月11日、私たちは陸前高田市気仙町で生活していて、地震とその後の津波により、自分たちの学校や家など多くのものを失いました。

震災の直後は、繰り返しや、てくる余震の恐怖と、連絡が取れない家族や友人に早く会うことだけを考えながら生活していました。そんな震災直後の生活の中でも、全国の皆さんからの多くの支援や声援があったおかげで私たちは一日一日を生きていくことに希望を持つことができました。また、借りている校舎での学校生活が始まり、前より不自由なことはあっても、前向きな気持ちで勉強や部活に取り組むことができています。

支援や声援をくださった皆さんには、感謝の気持ちでいっぱいです。

ありがとうございます。校内のアンケートでは、特にうれしかったものとして「制服」「文房具」「部活の道具」などが多かったですが、「全国や世界の皆さんからの手紙やメッセージ」「がんばって、という言葉」「どんなものでもいただけることが一番うれしい」というものもありました。

同じくアンケートでは、感謝の気持ちを表すために「手紙やメッセージを送りたい」というものが多く、他に「明るいあいさつをする」「自分たちが笑顔で生活することで感謝したい」というものもあり

ました。一人一人が感謝の気持ちを持ち、その気持ちを伝えたいと考えながら生活しています。

私たちの生徒会は、今年度の前期のスローガンとサブスローガンを

Never Give Up ～力強く歩いていこう～と生徒大会で決め、行事や生徒会活動に取り組んでいきます。校舎が変わり、気仙中の形あるものはすべて失われました。しかし、私たちの応援や合唱、先輩から引き継いできた行事や取り組みなど、形のない文化は私たちの手で確実に次の代に残していきたいと思います。

先のことが分からず、不安なことも沢山ありますが、あきらめたら歩みは止まると思うので、「あきらめない」「力強く」と全員で決めて進んでいきたいと思っています。

地震や津波は私たちの心に深い傷を残しましたが、全国の皆さんからのやさしい気持ちを知ることと、全校がより強く一つにまとまって目標に進むことができるようになりました。

この気中復興宣言をまとめることで、支援・声援を下さった皆さんと自分たち自身に気中復興に向けて取り組むことを誓います。

2011年5月30日
気仙中生徒会